

第二部:ミニトマトの正しい育て方 ～タキイ種苗、トマトスペシャリスト福永さんより。～

野菜を育てるなら、
是非一度は挑戦したい、トマト。

でも、じつは、実をつける野菜は、
とっても難しいんです・・・。

- ・しっかりした、「苗」を購入して、
苗から育てると成功率が大幅アップ!
- ・トマトが作れれば、ナス科の野菜は
なんでも作れるようになっちゃいます!

では、
そんな初心者に安心の「ミニトマト」の
育て方をお教えします。

ミニトマトは、5つのステップ。
苗から実までは、だいたい2ヶ月間です。

- 1ステップ 苗を育てます。
- 2ステップ 苗を植えます。
- 3ステップ わき芽を摘みます。
- 4ステップ 栄養を補給します。
- 5ステップ 収穫します。

1ステップ 「苗を育てます。」

最初のステップにして、最難関。
説明をじっくり聞いて、コツをつかんでください🌸

1ステップ 「苗を育てます。」

実物



1. きちんとした苗を選びましょう。

苗を選ぶポイントは、
枝と枝の間がしっかり詰まっているもの。
緑の濃いものを選び、
葉が黄色っぽくなっているものは、
避けましょう。

1ステップ 「苗を育てます。」

実演

2. 花が咲くまでは、買ったときの
ポットで育てます。



【ポイント!】

水は、晴れた日は毎朝あげましょう。

【ポイント!】

もし、花が咲く前に、葉が黄色くなって
くるようなことがあったら、
「液肥」という肥料を
週に1回程度、あげましょう。

トマトは、最初の花が咲くまでが勝負です。
頑張りましょう。

1ステップ 「苗を育てます。」

【ポイント!】液肥の扱い方

液肥は、一般的に、500倍~1,000倍に希釈します。
例えば、飲み終わったペットボトルを使用するようなジョウロを使えば、
容量の計算が簡単になります。

一度に上げる量は少ないですが、今回ご紹介するものは、
そのまま置いておいても腐ったりしません。

なので、一度希釈してつくった
液肥入りの水は、週に一度、それ以外の日には、普通のお水をあげる、
など使い分けると、液肥をあげるのも非常に楽になります。

2ステップ 「苗を植えます。」

花が咲いたらひと安心。
大きな鉢に移しましょう。

2ステップ 「苗を植えます。」

実演

1. 鉢の準備をしましょう。



- ・ 鉢の底が見えなくなるように、均一に、鉢底石を入れます。
- ・ 用土を入れていきます。
- ・ 用土は鉢のふちから下2cmまで。

【ポイント】土の敷き方

鉢に半分くらい土を入れたら、一度しっかりと水をあげて、土に水分を含ませます。

そして、もう半分土を入れて、もう一度水をあげて、土に水分を含ませます。

2ステップ 「苗を植えます。」

実演

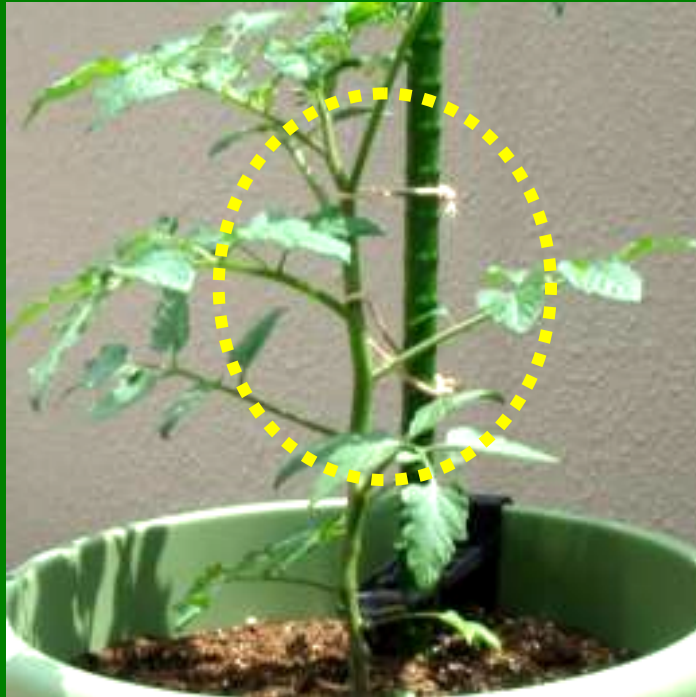


2. いよいよ苗を植えます。

- ・ 鉢の中央に、苗の大きさに合わせて、穴を開けます。
- ・ 苗の根元をキュッと押さえて、固定します。
- ・ 苗と土をなじませる程度にお水をあげてください。

2ステップ 「苗を植えます。」

実演

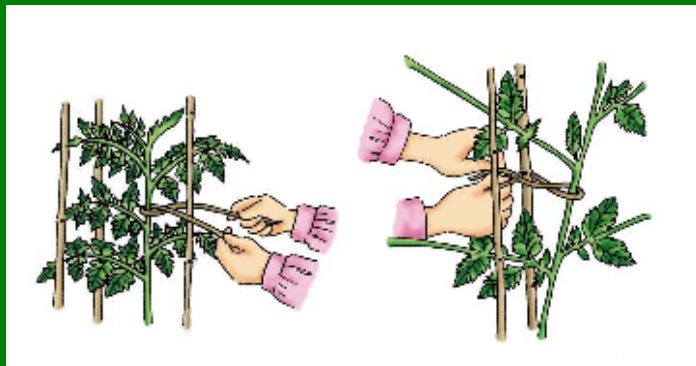


3. 支柱を立てます。

- ・ 苗の横、根っこを傷つけない位置に支柱を立てます。
- ・ 支柱と苗を結んで、苗がぐらつかないようにします。

【ポイント!】

支柱と苗を結ぶときは、花を痛めないように、花から離して結んでください。



【ポイント!】

水のあげ方が変わります。

土が増えた分、保水力があがりますので、朝、出勤前などに見てみて、土の表面が乾いていることに気付いたら、あげるようにしてください。

3ステップ 「わき芽を摘みます。」

ここからは、日々のメンテナンス。
忘れないように、でも気張らず、のんびりいきましょう。

3ステップ 「わき芽を摘みます。」



葉っぱの付け根から、小さな芽が、
どんどん伸びてきます。
栄養をメインの茎に集中させるために、
これらは全部、摘んでしまいましょう。

どんどん出てくるので、
気がついたら、摘んでください。

このころ茎も伸びてきますので、
伸びたら、こまめに支柱に
結んでください。

< 苗を植えてから4週間くらい >

4ステップ
「栄養を補給します。」

土に栄養を補給して、
実にいきたるようにしましょう。

4ステップ 「栄養を補給します。」



4段目の花が咲いたら、
栄養の補給時期です。

2ステップと同じ倍率で作った液肥を
週に1回、1リットルあげてください。

※液肥をあげた日は、
液肥と別にお水をあげる必要はありません。

【ポイント!】受粉を促す
花が咲いていたら、ちょっとゆすってあげると、
受粉しやすくなります。

4ステップ 「栄養を補給します。」

【ポイント!】用土には、栄養の効き目の持続期限があります。

今回は、60日間持続する土で計算していますが、
仮に30日間の土を使った場合、
効果が切れてしまう前に、栄養を補給する必要があるので、
苗を鉢に植え替えてから、20日目くらいから、
この4ステップが必要になる場合があります。

また、効果の持続期間とは別に鉢の大きさによっても、
効果の持続期間は、変化します。
(1株当たりの栄養の量が変わるため)

目安の期間が経過する前でも、葉っぱが黄色くなり始めたら、
栄養補給のサインです。気をつけましょう。

5ステップ
「収穫します。」

真っ赤なミニトマトは鈴なりになっていますでしょうか??
食べごろを逃さず、収穫しましょう。

5ステップ 「収穫します。」



1. 茎が、支柱の高さまで
伸びきったら、
茎の先端を摘んでください。
(これ以上伸びなくなります!)

【裏技】

中級者は、先端を摘まずに、
支柱の先から今度は茎を下にたらす形で
育成し、収穫数を増やすことに
挑戦してみても良いかもしれません。

5ステップ 「収穫します。」



2. 苗を植えてから、だいたい1ヵ月半後。
実が真っ赤に色づいたら、
収穫しましょう。

最初の収穫から、
大体1ヵ月半～2ヶ月くらい
収穫を楽しめます🌸

ミニトマトを育てるスケジュール

<ミニトマトと私の2ヶ月間🍷>

